

2021年度 広島県中学硬式野球交流大会要綱

- 主催** ・ 尾道リトルシニア野球協会
- 会場** ・ 三原市民球場・尾道商業高校・尾道高校・如水館高校
- 参加チーム** ・ 9チーム リトルシニア（5）ボーイズリーグ（4）
- 大会運営** ・
- (1) 期 日 令和3年7月31日(土)～8月1日(日)
 - 第1日目 3会場、各3チームに分かれて予選リーグ戦(勝点制)
(決勝トーナメント戦進出は、各会場の1位チームと2位(3チーム)内から1位チームの計4チームとする。
なお、勝点と同じときの順位は、「①総失点 ②得失点 ③総得点 ④抽選」の順によって決定する。)
 - ※勝点は、4回迄にコールド勝利=5点・5回以降コールド勝利=4点
勝利=3点・引分=1点・敗戦=0点 とする。
 - 第2日目 ①準決勝戦・決勝戦(3位決定戦は行わない)
②予選敗退チームによる交流戦
 - (2) この大会は、つぎの特別規定を定め実施します。
 - ① 試合は7回戦とする。但し、3回以降10点差、5回以降7点差をもってコールドゲームを採用する。又、熱中症対策として3回裏と5回裏終了時休憩(5分間)を挟むこととする。(時計は止めない)
 - ② 予選リーグ戦は、時間制を採用し試合開始後2時間を経過して新しいイニングに入らないこととする。7回終了、又は時間切れ同点のときは引き分けとする。後攻チームがリードしている場合、裏の攻撃は実施しない。
 - ③ 準決勝・決勝戦において7回終了時、同点のときはタイブレーク(1死満塁、1回のみ)を行い、さらに同点のときは監督又はコーチ1名による抽選で勝敗を決定する。(延長戦は行わない)
 - ④ 投手の投球制限を採用し、日本中学硬式野球協議会で制定されたものを適用する。(投球確認シートは本部で準備する)
 - ⑤ 規定の広さ、囲いのない球場での試合は、特別グラウンドルールを定める
※このルールは、試合開始前に各会場の大会実行委員より説明する。
 - ⑥ 試合前のシートノックは7分間とする。
 - (3) 大会第1日目の球審・塁審は各チーム2名、BSO・得点、数名協力願います。
 - (4) 1試合につき各チーム試合球(メーカー指定なし)3個を抛出願います。
 - (5) 各試合の進行は、各チームのアナウンス担当者に協力願います。
 - (6) 試合前のグラウンド整備は、両チームの選手に協力願います。
- 表彰** ・ 団体：優勝・準優勝・第3位／個人賞：最優秀選手賞・優秀選手賞・敢闘賞

※別に定める新型コロナウイルス感染予防のための取り決め事項を遵守すること
※別に定める来場者名簿(健康チェックシート)を受付時に必ず提出すること